



## 昴の十八番(おはこ)の曲 次々とレッスンへ!

3月20日

□ 3月20日(金)の定例レッスンは、奥村さんの体操と千秋さんのヴォイストレーニングのあと、本並先生の指揮で「春を待つ」「道」の2曲を、伊藤さんの指揮で「なぜ?」「ねがい」の2曲、計4曲をレッスンしました。(森二三さんのピアノ伴奏)参加者は全31名でした。



□ 「春を待つ」は2月2日、2月22日につづいて今年3回目のレッスン、「ねがい」は2月の吉田亜矢子先生の声楽教室でのレッスン以来2回目の取り組みとなりました。「道」「なぜ?」は今年初めてのレッスンでしたが、今回初めて歌う団メンバーも相当に多く、これからの取り組みに期待が持てそうです。

「春を待つ」は2002年の「うたごえ祭典 in 福岡」で1位入賞、「ねがい」は2010年の「in 長崎」での銀賞受賞曲、また「道」は2005年の「in 沖縄」での1位受賞の舞台以来、故浅井和夫さんの名ソリストで歌い続けた得意の曲です。今回古谷さん(BS)がバスソロを歌います。(古谷さんご苦労様です!)あたらしい昴の「道」を作り上げましょう!また「なぜ?」「ねがい」は林光の名曲です。「降りつむ」とともに昴が今回も林光作品に挑戦します。

### □運営委員会からの報告

(1) 岡邑さんが大阪うたごえ協議会会長に就任されました。「協議会に加盟している合唱団を一つでも多く訪問し学んでいきたい」と、忙しい中での取り組みを表明され、第1回目は関西合唱団を訪問し、団の練習風景を見学・懇談されたとのこと。週2回のレッスンとレッスン後に続く各パート練習の積み重ねが関西合唱団の活動の原点。その真剣さに感じるところがあったとの報告でした。

(2) 乾さんから「昴第10回記念コンサート特別団員募集」のチラシが印刷され、間もなく完成するので(3,000枚)有効に利用してください、とのお知らせがありました。No.500(1/2)

## 男声合唱組曲

雪明りの路 詩：伊藤 整 作曲：多田武彦

### 一、春を待つ

ふんはりと 雪の積った山かげから  
冬空が きれいに晴れ渡ってゐる。

うっすら寒く  
日が暖い。

日向ぼっこする まつ毛の先に  
ぼっと 春の日の夢が咲く

しみじみと 日の暖かさは身にしむけれど  
ま白い雪の山越えて  
春の来るのは まだ遠い。



### 〔「春を待つ」レッスン一口メモ：2月20日〕

#### ふんわりとゆきのつもった

まず、出だしの「ふんわり」と「ゆき」の「ゆー」の音程をしっかりと確保する！下がない！特にBRとBSしっかりと！！絶対はずさないで！！

#### ひなたぼっこする まつげのさきに ぼっとー

「まつげ」の「ま」：破裂するように「ま！」  
「ぼっとー」：「ぼ」の音をもっと出して！音を鳴らして！「ぼ」の音程各パートしっかりと確保！！  
「っー」ははっきりした音を出して！  
「ぼっとー」は大事な詞、各パート音程外さずにしっかりと音を鳴らして！不協和音の面白さ！！

#### はるのひのゆめがさく

「はるのひのー」：各パート音程しっかり！  
「ゆめがさくー」：「夢を持って！」この言葉を表現しよう！

「ゆ」の表現：「ゆ」を大事に、やや長く保って「ゆるめがー」と、「ゆ」の出し方は押さないで！

「さく」の「さ」押さないで！「さ」がしっかり出て「く」をきれいに出す！「くー」：バリトン以外のパート同じ音を下がらずにしっかりと音を保って！バリトン「ド」から「シ」に下がるタイミングあわてないで！

しみじみと：もっと思いを込めた表現で！

#### まっしろいゆきのやまこえてーはるはまだとおい

「まっしろいゆきの」の「まっしろい」はふわーとした雪の感じを表現する、あまり力まずに、  
「ゆきのー」を切らないで続けて「やま」へ  
「やまこえてー」しっかりと続けて！「はる」に続く切るタイミングをしっかりと合わせる！  
「まだとおい」：テナーの音程確保！

## 歌舞劇団「田楽座」創立50周年記念公演のご案内

2015年5月16日(土)クレオ大阪中央

入場料：3,500円(25歳以下2,000円)

立川さんの娘さん「ねむか」さんが所属される劇団「田楽座」です。日本の文化を継承し創造発展させる歌舞劇団。50周年を記念しての全国公演です。お仲間お誘いあわせのうえ、ぜひご覧ください！

No.500 (2/2)